

から

# 唐 KARA コンサート

COMMEMORATIVE  
10TH FESTIVAL

於  
りふれ

2017  
10.8  
SUN  
14:30~



# 唐KARAコンサート

2017.10.8 SUN 14:30~ 於 高齢者ふれあい会館 りふれ  
(16:30頃終了予定)

## カラフルな音が唐津を楽しく彩ります!

唐津で3年間に渡り愛されてきたこの公演も、皆様のおかげで第10回を迎える事が出来ました。今回は多久島舞台を飛び出して西唐津駅よりすぐの「りふれ」にて「ありがとう」の気持ちを込めて感謝祭を行います。

### 唐KARAコンサートとは?

唐津にゆかりのある能楽師・多久島法子が同じく唐津で活躍中の能楽師・林本大と立ち上げました。室町時代から続く能楽も唐津の地で受け継がれてきました。歴史あふれる城下町「唐津」から文化や芸術を発信し、唐津をもっと楽しもう!をコンセプトとしています。



### 仕舞

#### 鶴



頭は猿、尾は蛇、足手は虎の妖怪「鶴」が矢に射たれ、舟に流される。退治した英雄、頼政の栄光と沈み行く鶴の没落を「仕舞」という囃子を伴わない形式でお送りします。

林本 大

### 歌



唐KARAコンサートでも反響を呼んだ魂のこもった歌で、もう一度華を添えていただきます。

野田 かつひこ

### 落語



江戸時代から始まり現代まで続くお馴染みの滑稽なお話し。関西若手のホープが唐津にたくさん笑いを届ける?!

桂 紋四郎

### 半能

## 石橋

浄土に続く細くて滑る石の橋の上に、親子の獅子が豪快な舞を舞う。獅子は文殊菩薩の霊験。歌舞伎や舞踊にも影響を与えた秘曲で本日の最後を飾る。重要無形文化財総合指定保持者で唐津出身の多久島利之氏とその娘、多久島法子氏の息のあった親子共演も見どころです。



多久島 利之



多久島 法子

### 能楽囃子



能に登場する4つの楽器、今日は斉藤氏にその魅力を大解剖していただきます。

斉藤 敦

### 二胡



「中国のバイオリン」とも言われる、伝統的な弦楽器、「二胡」。2つの弦から放たれる素敵なメロディーに、広大な中国大陸ならではの空間をお楽しみください。

西村 美和

### PROFILE



### 多久島 法子 TAKUSHIMA NORIKO

福岡生まれ 福岡市在住  
唐津生まれの祖父 父に続き能楽師となる人間国宝 大槻文蔵に師事  
東京藝術大学卒(音楽学部邦楽科能楽専攻)  
藝大在学中に「安宅賞」を受賞  
福岡・佐賀・唐津・大阪で能楽教室を指導  
講演活動も積極的にを行う  
能の「紙しばい」を製作し小さな子供達にも能を楽しんでもらえるような新しい活動にも積極的  
佐賀県神埼では「能に親しむ会」「子ども能楽教室」  
唐津では「唐KARAコンサート」  
大阪では「コラボ企画 能楽師×料理人」を主宰



### 林本 大 HAYASHIMOTO DAI

昭和52年生。能楽師親世流シテ方。公益社団法人能楽協会会員。レッツ能実行委員会代表。「大の会」主宰。「能の家」ではなく一般の家庭に育ちながら、能に魅せられ、平成11年故山本真義師・山本章弘師の元入門。10年の内弟子修行を経て20年6月独立。大阪・奈良・佐賀などで謡曲教室「大聲會」主宰。佐賀県にて「こども能教室」を毎年開催。「唐KARAコンサート」や「能をYOBUKO」を企画。大阪では「和のいろは」を企画し他分野とのコラボにより日本文化の普及を目指す。海外公演はベルギー・チュニジア等。京都造形芸術大学非常勤講師など、小・中学校始め高校や大学の講師を勤め文化教育に力を注ぐ。舞台出演だけでなく、各地にて講演を行い、「初心者にも分かりやすい能」を目指して活動中。お寺やホテルのロビーなどでライブ活動も展開。企業向けの研修事業でも多数講演を行う。

### 過去の唐KARAコンサートを振り返って

唐KARAコンサートの歩みをチラシから振り返ります。

これまでに18名のゲストをお迎えして  
1000人を超えるお客様にご来場頂きました。

第1回  
第3回

第4回  
第6回

第7回  
第9回





## 高齢者ふれあい会館 りふれ

住所：唐津市二タ子3丁目155番地4

電話：0955-72-9611

**入場料** 一般券/4,000円 当日券/4,500円 全席自由

お問合せ・申込先 多久島法子 mail:nri-tkm@hotmail.co.jp TEL: 070-5400-8322

水引制作/TIER 長浦ちえ



能楽師 多久島法子

検索

